第5回福島の子ども保養・杉並の会 報告会



原発事故から5年目一 福島子どもたちは今…

「被ばく」から子どもたちを守る取り組み

10

和たちは、今年も多くの方のご支援をいただき、41人の福島の親子の4泊5日の保養を無事終了することができました。その報告会を下記の通り開催します。 みなさん!ご参加くださいませ。

<福島の参加者の声―アンケートより>

- *福島では、「もう、大丈夫・・・」という空気が増え、放射能や保養についても話題になる 事は少なくなりました。でも、「本当に大丈夫?」という気持ちは誰もが持っているはず なのに、学校も、日常も、それについてはモヤモヤ~となっていて、除染も完全でない のに、どんどん震災前の状況に戻っていってとても不安。(学校行事や地域の行事など)
- * 今後の子どもたちの体調が心配。

今年の保養報告・DVD 上映

「福島の子どもたちの現状と保養の必要性」

講演)

鎌仲ひとみさん (映画監督・ドキュメンタリ作家)

監督最新作に、東日本大震災後の 福島県で放射能の危険から子どもたちを 守りたいと奮闘する母親たちの姿を描いた映画 「小さき声のカノン」があります。

☆参加費無料

日時 2016年 10 月 9 日(日)18時 30 分(開揚)18 時 45(開演)

(会場) 杉並区立 阿佐谷地域区民センター 第4・第5集会室

(JR 阿佐ヶ谷駅南口徒歩3分)